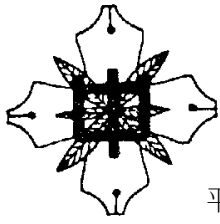


【教育目標】 将来をみつめ「学び考える力」「自他を大切にする心」「たくましく生きる力」を育てよう



# 十中だより

平成27年6月23日 発行 第3号

発行者:中野区立第十中学校

## 雨にぬれても♪

### ～20円の素敵なドラマ～

1969年公開のジョージ・ロイ・ヒル監督の映画「明日に向かって撃て！」は、実在した二人の銀行強盗ブッチとサンダンスを描いた西部劇で、アメリカ映画の最高傑作の一つ。特に、ラストシーンのストップ・モーションは映画史に残る屈指の名シーンと賞賛されている。

見出しの『雨にぬれても♪』はこの映画の挿入歌。ブッチ（ポール・ニューマン）と女友達エッタ（キャサリン・ロス）が自転車に乗って戯れるシーンで流された。歌の明るく爽やかなメロディーとストップ・モーションのラストシーンが見事なハーモニーを奏で、それまでの泥臭い西部劇の概念を変えたと見る向きもある。

都内の某有名百貨店では、外で雨が降り出したことを店内に知らせるためのBGMとしてこの曲が流される。映画を観ていなくても、曲を耳にした人は多いに違いない。



梅雨入り直後のことである。私はいつもの始発バスに乗り、運転席のすぐ後ろの座席に座った。

この日、東京地方は朝から雨が降り、バスには「常連さん」以外に見慣れない通勤・通学客が次々に乗り込んできた。黒縁の眼鏡をかけた丸刈りの真面目そうな高校生もその一人である。

高校生がバスに乗り込み、ICカードを料金箱のタッチパネルに触れると、突然ブザーが鳴り、チャージ金額が20円不足であることを告げられた。慌ててICカードに現金をチャージしようと、背負っていたリュックを下ろして財布を取り出そうとするが、なかなか見つからない。後ろには雨の中、乗車を待つ人の列が続く。いくら探せども財布は見当たらず、焦りは募る一方。これ以上迷惑をかけられないと判断した高校生は、「すみません、財布を忘れてしまいました」と運転手に申し出る。運転手は「今日はカードにチャージされている分だけを払い、不足金額は次回に払ってください」と伝える。



目の前で一部始終を見ていた私は、高校生の明らかに真面目で誠実な態度に、つい、「君、良かったらこれを使いなさい」と20円を差し出してしまった。彼は、「いえ、大丈夫です。次回、支払いますから」と言って受け取らなかった。私が、「次回っていつ？」と尋ねると、「いつになるか分かりません」の回答。今回、彼がバスを利用したのは通学時間に雨が降っていたためであり、次回の利用は天気次第なのである。実に正直だ。

私は「払えないままだと後ろめたいだろうから…」と彼に10円硬貨を2枚握らせた。今度は、「ありがとうございます」と素直に受け取り、それを料金箱に入れた。運転手が彼に何か言っていたようだが、外の雨音と車の往来音にかき消され聞き取ることはできなかった。

程なくバスは発車したが、彼は、終始申し訳なさそうな雰囲気を漂わせ、私の視野の範囲内に立っていた。その様子を見て、内心、「余計なことをしてしまった!？」と後悔の念を抱く。その間も、バスは途中の停留所でいつもより多くの乗客を拾い、満員の状態で終点の駅に到着。前後の出入り口付近にいた人が押し出されるように下車し、その後、通路にいた人が徐々に降車し始める。高校生の彼も人の流れに乗り、最前列に座っている私の横を通り過ぎる時に軽く頭を下げ、そして下車した。

私も通路に人が途絶えた頃を見計らい、席を立ち下車した。瞬間、予想してなかった光景が目に入ってきた。私より先に下車した高校生が、雨の中、傘も差さずに私の下車を待っていたのである。彼は私を見つけると、「ありがとうございました」と、今度は深々と頭を下げた。

私は、あまりにも突然の事態に驚き返す言葉も見つからず、ただ、右手を少し上げただけで駅の雑踏に紛れた。



最近、若者のマナーや礼儀が良くないと言われるが、果たしてそうなのだろうか!？ 私の周りの若者は概して礼儀正しいし、いざという時にとるべき態度も十分わかまえているように思う。前述の高校生はその典型であり、十中生もあのような若者に成長してほしいと思っている。

雨の日はそれだけで気持ちが沈むことが多いが、あの日ばかりは雨のおかげで高校生の素敵なドラマを観ることができた。まさに、「雨にぬれても」の気分である。

## 第1回オープンキャンパス実施

6月4日(木)、5日(金)に第1回目のオープンキャンパスが実施され、連携校の塔山小、谷戸小の6年生がそれぞれ十中の様子を見学しました。

オープンキャンパスは、中野区内の6年生児童が連携している中学校で授業や部活動等を見学、体験をすることで中1ギャップの解消や小学校生活からの円滑な移行を図



説明を聞く谷戸小児童

ることを目的に2年前から実施された中野区の教育施策です。

当日、6年生は多目的室で全体指導を受けた後、校舎平面図をもって興味・関心のある教科の授業を見学しました。国語の授業で使われていたプリント問題を中学生に混じって解き、中学生よりも多く正解した小学生もいました。

なお、オープンキャンパスは年間3回実施されます。第2回は9月18日(金)に連携校の6年生が十中生徒会による学校説明を受け、部活動を見学する予定です。また、第3回は2月19日(土)の学校公開日に6年児童や保護者が十中の授業を参観し、午後には入学説明会が行なわれる予定です。

オープンキャンパスとは別に、中学校の先生が小学校で、或いは小学校の先生が中学校で授業を行う、いわゆる乗り入れ授業を9月24日(木)～10月7日(水)の期間に実施する予定です。



# 第1回進路説明会

6月13日(土)の学校公開日、多目的室で進路説明会が開催されました。

3年生及びその保護者のみならず他学年の保護者にもお知らせをした結果、会場の多目的室には立錫の余地が無いほど大勢の人にご参加いただきました。窮屈な思いをされた方には申し訳なく思っております。

説明会では、進路指導に関する本校の基本方針として、①進路指導は学年全体で行う ②進路先の最終決定は家庭である ③学校は精選した情報提供に努める ④推薦は校内推薦委員会で検討し最終決定は校長が行う旨を説明しました。

そして、進路に関する保護者の役割、進路に関する生徒の心構え、受験までの準備と手続き等についても説明を行いました。

また、今年度の都立高等学校の学力に基づく入試制度では、全日制課程の第一次募集では学力調査の得点と調査書点の比率が原則7:3になる。調査書点は、学力検査を5教科実施した場合に、学力検査を実施しない実技4教科について、評定を2倍して点数化するなどの変更点の説明もありました。

前期中間考査を終え、3年生が進路決定に向けて動き始める時期となりました。

最良の進路選択ができることを願っています。



# 第1回美化コンクール

美化委員会主催の第1回美化コンクールが5月25日～29日に実施され、右表の通り金賞・銀賞クラスが決定し、6月15日の朝礼で優秀クラスに賞状が授与されました。

コンクール期間中はどのクラスも点検重点箇所を念入りに清掃し、美化委員は美化点検活動でかなりの苦勞した模様です。

第2回目美化コンクールも予定されていますが、コンクール期間に限らず、十中生一人一人が普段から身の回りの美化に努め、いつもきれいで快適な環境の中で学習や生活を行うことが美化コンクールのねらいです。これからも、身の回りの整理整頓に努めてください。

ご存知のとおり「十中十箇条」のIVは、「整理整頓をし、提出物を遅れずに出そう」です。

	1年	2年	3年
金賞	B組	C組	B組
銀賞		A組 B組	



賞状を受け取る2年C組

# 社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」とは、犯罪をなくし社会を明るくするために、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生についての正しい理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築くための全国的な運動で「社明運動」とも呼ばれています。7月はその強調月間です。

中野区東部地区・弥生地区推進委員会は、7月2日(木)午後3時30分、サンブライトビル広場において「坂上DEいきいきコンサート」を開催します。

十中は、吹奏楽部と和太鼓部とが趣旨に賛同し、同コンサートで演奏を披露し「社明運動」を盛り上げます。

お時間のある方は、ぜひ、足を運び演奏をお聞きください。


なお、当日、雨天の場合は十中体育館で同コンサートが実施されます。

第65回“社会を明るくする運動”

## 坂上DEいきいき コンサート

平成**27**年**7**月**2**日(木) 午後**3**時**30**分より  
中野の森(中野坂上、サンブライトビル広場)

(雨天時は、開催場所が 第十中学校体育館 になります。)



いきいきとした演奏が中野の森に響きわたります。みなさん応援に来てください。

▶ 出場校

宝仙学園小学校	(金管バンド)
中野区立桃園小学校	(プラスバンド)
中野区立塔山小学校	(金管バンド)
中野区立第十中学校	(吹奏楽部 (和太鼓部))

主催：“社会を明るくする運動” 中野区東部地区・弥生地区推進委員会  
このコンサートは中野区社会福祉協議会の歳末助け合い募金配分金助成事業です。